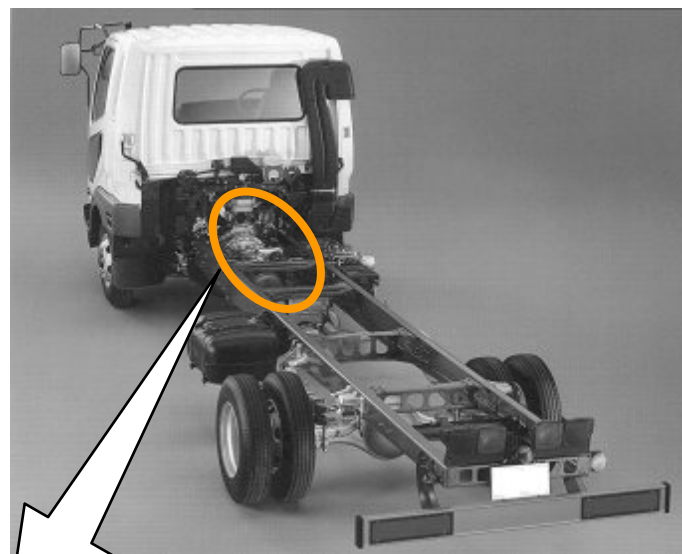
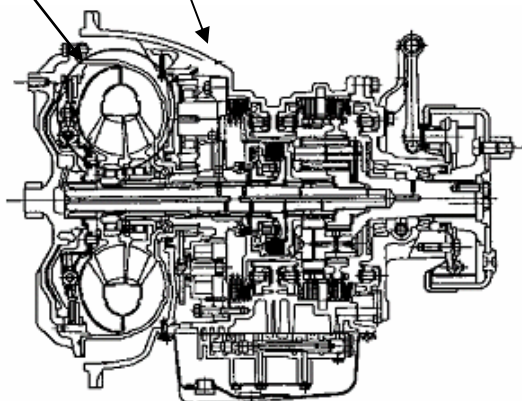


改善箇所説明図



自動変速機

トルクコンバータ



自動変速機断面図

ろう付け剥離

タービンブレード

トルクコンバータ部

B 視

基準不適合箇所

自動変速機搭載車において、トルクコンバータ内部のタービンブレード付け根の形状が不適切なため、高負荷運転を繰返すと、当該付け根のろう付け部が剥離し、タービンブレードが変形するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、動力伝達効率が低下し、最悪の場合、タービンブレードが破損し、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、自動変速機の製造番号を確認のうえ、対策品が未装着の車両は、自動変速機一式を対策品と交換する。

注：□ は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラー스트ライカー付近に「MT-13」の文字が記載されたシールを貼付ける。